

# 震災被害から無償再建

## 諏訪神社竣工

双葉

住宅メーカー創建  
(本社・大阪市)が双  
葉町両竹(もろたけ)

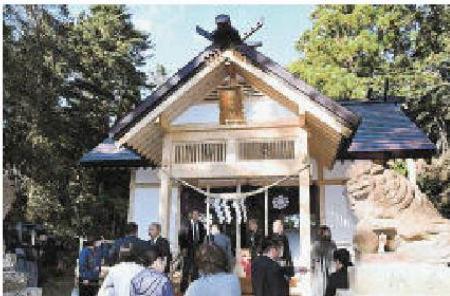
で無償再建事業を進め  
てきた諏訪神社の竣工  
(しゅんこう)祭は五  
日、現地で行われた。  
関係者が東日本震災  
の津波から命を救った  
神社の復活を喜んだ。  
創建の吉村孝文会長  
が木幡輝秋宮司に目録

を手渡し、神社を引き  
渡した。神事で出席者  
が玉串をささげた。

神社は地上から約二  
十五層の高台に本殿が  
ある。震災の地震で倒  
壊したが、津波被災者  
四十四人が避難した。  
水浸しになった人もい  
たが、本殿の木を燃や  
して体を温め一夜を過  
こした。

各地で被災した神社  
の無償再建に取り組み  
同社が今年六月に着  
工。人力で材料を運ぶ  
など苦労を重ね、十月  
末に完成した。吉村会  
長は「諏訪神社を中心  
に、災害に強いまちづ  
くりを進めてほしい」  
と期待を寄せた。

双葉町両竹に隣接す  
る浪江町両竹行政区の



再建された諏訪神社。再び住民のよりどころとなるよう氏子らが管理や整備を担う

と話した。木幡宮司は  
「周辺で工事をしてい  
る人の避難所にもなる  
。神社を訪れる人や  
氏子と一緒に、再びに

「取り組んで  
良かった」

再建会社会長ら来社

吉村会長は五日、福  
島民報社を訪れ、高橋  
雅行社長と懇談した。  
吉村会長は「福島にと  
って大きな事業だった  
と実感した。事業に取り  
組んで良かった」と  
振り返った。  
吉村直巳取締役、金

ぎやかな場所にした  
い」と決意を語った。  
来年一月に初詣ができ  
るよう周辺整備を検討  
している。

谷年展顧問が一緒に訪  
れた。



神社の再建を振り返る  
(右から)吉村取締役、  
吉村会長、金谷顧問